



コゲラ

キツツキ科〈留鳥〉全長 15cm
 白と黒のまだらでスズメくらいの小さなキツツキ。「ギィ」と戸がきしむような声を出す。木から木へ移動しながらエサを探す。枯れ木にまん丸い穴を開けて巣をつくる。



枯れ木に開けられた巣穴



アオゲラ

キツツキ科〈留鳥〉全長 29cm
 背が灰緑色。他のキツツキ同様に木の幹に縦に止まる。都市部の広葉樹林にも生息し、スギやコナラなどの垂直な木の幹に巣穴を掘る。移動の際、西原やいろは親水公園の林に立ち寄ることがある。【準絶滅危惧】



オス

モズ

モズ科〈留鳥〉全長 20cm
 初秋になると高木の上で「キィ、キィ、キィ・・・!!」という「モズの高鳴き」と呼ばれる縄張り宣言をするようになる。獲物を植物のトゲなどに刺して保存する「モズのはやにえ」という習性がある。



モズのはやにえ



オナガ

カラス科〈留鳥〉全長 37cm
 尾が長く、頭は帽子をかぶったような黒で、背は灰青色。「ゲェーイ、ゲェーイ!」という警戒声を発しながら雑木林や屋敷林づたいに定期的に集団で移動する。巣の近くにカラスなどの外敵が近づくと、他の巣の親鳥も集まり騒ぎ立てて威嚇する。